

# まちづくりレポート



市議 小室たかえ

〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 1-3 電話/FAX 046-823-1211

## 万代会館は横須賀市の財産 公的施設で市内唯一の茅葺民家を守ろう！

昨年横須賀市は「横須賀市施設配置適正化計画」を発表し、多くの文化施設や小中学校などの統廃合を盛り込んでいます。

そのうち10年以内に廃止とされている「万代会館」は、故万代順四郎さんがトミ夫人の療養のために、東京の元華族の住宅の離れだった二間の茅葺住宅を1947年に環境の良い津久井に移築したもので、現在、社会教育施設として市民に利用されています。

万代順四郎さんは、東京通信工業（現ソニー）会長、トヨタ自動車工業相談役などを歴任した方でありながら、横須賀では自給自足の質素な生活を実践され、地元の方々から親しまれていました。

1978年トミ氏亡き後その遺言に従って市に寄贈され、使用目的として、「文化的事業もしくは社会福祉関係に限定」とされたそうです。管理のためにソニー株3万株と現金も併せて贈与されました。万代基金1860万円が創設され、施設の維持管理の一部に充てられてきました。

万代会館は海抜14メートルの高台にあり災害時の避難場所としても活用でき、また庭園は起伏にと

んだ広い芝生に樹木が映え、海を眺望することが出来ます。

故人の遺志を尊重せず、地域に十分な説明もなく廃止を決定されたことに、住民から反対の意見が出され、「万代会館を愛する会」を立ち上げて市に対して要望書の提出などの活動を行っています。

また、2012年から活動を続けていく「万代会館プロジェクト」では、茅葺屋根や四つ目垣の修理作業をボランティアで行い、小学生を含む地元の市民に伝え保存するための活動も行われています。

ネット横須賀は、市の財政逼迫のための廃止論であるものの、寄贈されたソニー株の配当が一般会計に繰り入れられていること等は問題があると考えます。廃止ありきでなく、NPO等により建物や庭園を活用した運営に切り替えるなど、地域の市民とともに協議会を作って検討すべきと考え、市民の活動を支援していきます。  
(岡本久美子)



緑の庭も美しい「万代会館」

## 安法法制廃止アクション

市議会では  
廃案を求める請願を否決！

9月19日未明、衆議院に続き参議院が強行に採決まで持ち込んだ安全保障関連法案。

ネット・横須賀では、9月に行われた第3定例会に、請願を提出しました。違憲であることはもとより、武力による安全保障に舵を切ることを批判し、基地や自衛隊を置く自治体への影響があること

を重く受けとめ、国に働きかけを促す内容です。

自公等保守系が多い横須賀の市議会に配慮し、「安全保障関連法案の慎重かつ徹底審議と、国民の合意なしに成立させないよう求める意見書の提出」を求めたものの、賛成5名で否決されました。

ネットの小室市議は、同じく否決された請願「廃案を求める意見書の提出」（賛成18、反対22）とともに賛成しました。今後も、廃止を求め行動していきます。

## 放課後児童クラブ（学童クラブ）と放課後児童支援員を応援 市は、人件費の保障を！

現在民設民営により、市内59か所（48小学校区）で実施されている『放課後児童クラブ』。平成25年度の横須賀市の留守家庭児は3千729人（約18・2%）、そのうち1千555人（8・5%）の児童が利用しています。

表の通り、日本一高いと言われる利用料金にも関わらず、ニーズが集中する背景には、安心安全を望む保護者の願いが見て取れます。しかし一方では、地域に学童クラブがない、定員一杯、利用料が高額、などの理由で利用できないいわゆる「隠れ待機」を見逃すことはできません。

横須賀市は、これまで国の運営に対する補助金に加えて家賃補助等市独自の補助金を拠出し、学校施設の利用に協力。平成26年9月の議会では、『放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準』に基づく条例も可決して、市町村事業と位置付けました。

市内の各放課後児童クラブは、人件費の支援もなく高額の利用料金となる課題を抱えながらも、資格を持つ放課後児童支援員を確保し、開所日時や時間を増やすなど、基準を満たすべく様々な準備を進めて対応を行ってきました。

平成27年に施行となった「子ども子育て支援新制度」において、国は、自治体が市町村事業として取り組む場合、これまでの運営補助に加えて、常勤または非常勤に対する人件費（放課後児童支援員等処遇改善等事業）等を、平成27年度の予算に計上し、後押ししています。また、政令市・中核市に重い負担となっていた3分の2の負担割合を、3分の1に軽減しています。

しかし、新制度が施行された本年度、市が「処遇改善等事業」に取り組まなかったため、さらに厳しい運営を迫られています。

学校や地域等の様々な社会資源との連携を図りながら、保護者と連携して子ども達の支援を行うとともに、その家庭を支援する放課後児童クラブ。その要となる放課後児童支援員には大きな役割があり、職責に見合った処遇が必要とされています。

子育ての社会化を促し、本市での子育てを応援するために、大勢の市民と取り組みます。（瀧川君枝）

利用料金	割合
～2000円	3.9%
2000～4000円	14.3%
4000～6000円	28.3%
6000～8000円	24.6%
8000～10000円	12.1%
10000～12000円	7.2%
12000～14000円	4.2%
14000～16000円	2.7%
16000円～	2.7%

※利用料金0は5.3%

横須賀市の平均利用料金は  
**17,278円**

### ♪政治サロンを開催しています♪

11/25(水) 10時・12/9(水) 18時

場所：ネット横須賀事務所（米が浜通）

※ご相談、意見交換等、お気軽にご参加ください。



— おおぜいの市民で政治を変える！ 企業団体献金も政党助成金もありません！ —

神奈川ネットワーク運動は、生活の中から見えてきた課題を、政治家や役所に任せきりにせず、市民主体で解決を図る、「市民社会」をめざす地域政党です。県下には16の自治体に26の地域ネットがあり、県・市議会に16人の女性議員がいます。新会員(年会費1,000円)、チラシ撒きボランティア、カンパ・バザー品の提供をお待ちしています。—カンパ口座 神奈川ネットワーク運動・横須賀 横浜銀行横須賀支店 541-1834959—

◆選挙はカンパとボランティア ◆活動費は会費と市民の寄付 ◆身近な問題はミニフォーラムで解決 ◆議員は2期8年で交替